

人権問題に関する市民意識調査のお願い

令和 7 年 月

佐久市長 柳田 清二

市民の皆様には、日頃から市政運営につきましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

佐久市では、「佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画」に基づき、部落差別をはじめとしたあらゆる差別の解消と、人権が尊重される社会の実現に向け、人権施策を推進してきました。

本調査は、来年度予定している「人権に関する総合計画」の改訂にあたり、市民の皆様の人権についてのお考えをお聞きするために実施するものです。

今回、市内にお住いの 18 歳以上の方から 1,000 人を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様に調査をお願いすることになりました。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、是非ともご協力をお願いいたします。

ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて 月 日 () までに、切手を貼らず、郵便ポストに投函していただきますようお願いいたします。

調査は無記名で、統計的に集計を行いますので、個人が特定されることはございません。

ご安心の上、率直なご意見をお書きください。

<ご記入にあたってのお願い>

- 1 封筒の宛名に書かれたご本人様がお答えください。ただし、ご高齢、ご病気、障がいがあるなどの理由により、ご本人様がお答えになれない場合は、ご家族の方が代筆してお答えください。
- 2 ご回答は、該当する番号に○を付けていただくものと、□にレ点をつけていただくものがあります。
- 3 「その他」に該当する場合は、() のなかに具体的な内容をご記入ください。

<調査についてのお問い合わせ先>

佐久市役所 人権同和課 人権同和係

電話 : 0 2 6 7 - 6 2 - 3 1 3 5 (直通)

「人権問題に関する市民意識調査」調査票

I. 人権意識について

問1. 人権に関することばのうち、あなたが、見聞きしたことがあるものを、次の中からいくつでもあげてください。(該当する番号に○印をお付けください)

- ① 世界人権宣言
- ② 人権週間
- ③ 人権教育・啓発に関する基本計画
- ④ 部落差別解消推進法
- ⑤ 佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する条例
- ⑥ こども基本法
- ⑦ 障害者差別解消法
- ⑧ ヘイトスピーチ解消法
- ⑨ 佐久市犯罪被害者等支援条例
- ⑩ LGBT 理解増進法
- ⑪ 長野県パートナーシップ届出制度
- ⑫ 情報流通プラットフォーム対処法
- ⑬ 見聞きしたものはなし

問2. 人権に関することばのうち、あなたが、関心のあるものを、次の中からいくつでもあげてください。(該当する番号に○印をお付けください)

- ① 女性の人権
- ② 子どもの人権
- ③ 高齢者の人権
- ④ 障がいのある人の人権
- ⑤ 同和問題（部落差別）
- ⑥ 外国人の人権
- ⑦ ハンセン病患者（回復者）の人権
- ⑧ エイズ患者及び HIV ウイルス感染者の人権
- ⑨ 新型コロナウイルス感染症に関連した人権侵害
- ⑩ 刑を終えて出所した人の人権
- ⑪ 犯罪被害者等の人権
- ⑫ インターネットによる人権侵害
- ⑬ ホームレスの人権
- ⑭ 性的指向（異性愛、同性愛、両性愛等）に関する人権侵害
- ⑮ トランスジェンダー（身体的な性と心の性が一致しない人）の人権
- ⑯ アイヌの人々の人権
- ⑰ 北朝鮮当局による拉致問題その他人権侵害問題
- ⑱ 人身取引（性的サービスや労働の強要等）
- ⑲ その他（具体的に _____)
- ⑳ 特になし
- ㉑ わからない

問3. あなたは、女性の人権が尊重されている社会だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ どちらかといえばそう思わない
- ⑤ そう思わない

女性の人権

性別にかかわらず、すべての人が個性と能力を十分に発揮できる「ジェンダー平等」の実現は、社会全体を豊かにします。

「日本国憲法」や「世界人権宣言」では、男女の同権、平等が定められていますが、男女の役割を固定的に捉える意識が社会に根強く残っており、家庭や職場において様々な課題が残されています。

問4. あなたは、女性に関することがらで、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。

次の中からいくつでもあげてください。(該当する番号に○印をお付けください)

- ① 固定的な役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」など）
- ② 職場における差別待遇（採用、昇格、賃金など）
- ③ セクシャル・ハラスメント（性的嫌がらせ）
- ④ マタニティ・ハラスメント（妊婦・出産した女性に対する嫌がらせ）
- ⑤ 結婚・出産などにより女性が仕事を続けにくい社会環境
- ⑥ 配偶者や交際相手からの暴力
- ⑦ 家庭や職場、地域などで女性の意見が尊重されないこと
- ⑧ アダルトビデオやポルノ雑誌など、女性を性の対象物ととらえる社会風潮
- ⑨ 性犯罪
- ⑩ 売春・買春
- ⑪ 特にない
- ⑫ その他（具体的に _____)
- ⑬ わからない

問5. あなたは、子どもの人権が尊重されている社会だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ どちらかといえばそう思わない
- ⑤ そう思わない

子どもの人権

子どもは、保護されるだけの存在ではなく、権利を持って意見を表明し、社会に参加する主体です。

「子どもの権利条約」や「こども基本法」では、子どもが一人の人間として尊重され、その最善の利益が守られることがうたわれており、社会全体で成長を支えることが求められます。

問6. あなたは、子どもに関することからで、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。

次の中からいくつでもあげてください。(該当する番号に○印をお付けください)

- ① 保護者による子どもへの暴力や育児の放棄などの虐待
- ② 大人が子どもの意見を聞かず自分の意見を子どもに強制すること
- ③ 大人が「子どもだから」という理由で、子どものプライバシーを尊重しないこと
- ④ 子どもによる暴力、いじめ、無視などの仲間はずし
- ⑤ インターネットを使ってのいじめ
- ⑥ 教師などによる言葉の暴力や体罰
- ⑦ 暴力や性など子どもにとって有害な情報の氾濫
- ⑧ 特にない
- ⑨ その他(具体的に)
- ⑩ わからない

問7. あなたは、高齢者の人権が尊重されている社会だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ どちらかといえばそう思わない
- ⑤ そう思わない

高齢者の人権

人生100年時代を迎え、高齢者は豊富な知識と経験を持つ社会の重要な一員です。

年齢を理由にその意欲や能力が制限されることなく、健康で生きがいを持ち、社会の一員として尊重されながら安心して暮らせる社会の実現が望まれます。

問8. あなたは、高齢者に関することからで、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。

次の中からいくつでもあげてください。(該当する番号に○印をお付けください)

- ① 収入が少なく経済的に自立できないこと
- ② 自分の能力を発揮する機会が少ないこと
- ③ 高齢者の意見や行動が尊重されないこと
- ④ 家族や介護者から身体的、心理的等の虐待があること
- ⑤ 病院や福祉施設で不当な扱いや身体的、心理的虐待があること
- ⑥ 高齢者を邪魔者扱いし、つまはじきにすること
- ⑦ 詐欺や悪徳商法の被害が多いこと
- ⑧ アパートなどの住宅への入居が困難なこと
- ⑨ 特にない
- ⑩ その他(具体的に)
- ⑪ わからない

問9. あなたは、障がいのある人の人権が尊重されている社会だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ どちらかといえばそう思わない
- ⑤ そう思わない

障がいのある人の人権

障がいのある人もない人も、等しく基本的人権を持つ大切な個人です。

「障害者差別解消法」では、その尊厳が尊重され、差別のない社会を目指すことがうたわれています。

不当な差別や偏見をなくすとともに、一人ひとりに必要な配慮（合理的配慮）が行き届く、誰もが暮らしやすい社会の実現が求められます。

問10. あなたは、障がいのある人に関することがらで、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。次の中からいくつでもあげてください。（該当する番号に○印をお付けください）

- ① 結婚について周囲が反対すること
- ② 収入が少なく経済的に自立できないこと
- ③ 就職や仕事の内容、待遇で不利な取り扱いを受けること
- ④ 障がいのある人だからという理由で、意見や行動が尊重されないこと
- ⑤ 交通機関等がバリアフリーになっておらず、自由な行動が妨げられること
- ⑥ 病院や福祉施設で不当な扱いや虐待があること
- ⑦ アパートなどの住宅への入居が困難なこと
- ⑧ じろじろと見たり、避けたりすること
- ⑨ 特にない
- ⑩ その他（具体的に _____ ）
- ⑪ わからない

問11. あなたは、同和問題（部落差別）が解消されている社会だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ どちらかといえばそう思わない
- ⑤ そう思わない

同和問題（部落差別）

同和問題（部落差別）とは、日本の歴史的過程で形作られた身分制度に由来し、特定の地域の出身であることなどを理由とした不当な差別のことです。

「部落差別解消推進法」では、部落差別は許されないものであり、差別のない社会を実現することが責務であると定められています。

問15. あなたは、ハンセン病患者（回復者）の人権が尊重されている社会だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ どちらかといえばそう思わない
- ⑤ そう思わない

ハンセン病患者（回復者）の人権

ハンセン病は、らい菌による感染症ですが、らい菌の病原性は弱く、感染しても発病する可能性は極めて低い上、現在では有効な治療薬が存在しており、早期に発見し適切な治療を行えば、後遺症が残ることもありません。

しかし、かつて国でとられた強制隔離政策により、ハンセン病は恐ろしいというイメージが助長され、ハンセン病患者・元患者やその家族は、社会からのいわれの無い偏見や差別の対象となってきました。

問16. あなたは、ハンセン病患者（回復者）に関することがらで、現在、どのような人権問題が
と思いますか。次の中からいくつでもあげてください。

（該当する番号に○印をお付けください）

- ① じろじろと見たり避けたりすること
- ② 就職や職場で不利な取扱いを受けること
- ③ 医療機関で治療や入院を断られること
- ④ ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと
- ⑤ 偏見により差別的な言動を受けること
- ⑥ アパートなどの住宅への入居が困難なこと
- ⑦ 旅館、ホテル等において、不当な扱いを受けること
- ⑧ 怖い病気といった誤解があること
- ⑨ 特にない
- ⑩ その他（具体的に _____)
- ⑪ わからない

問17. あなたは、性的マイノリティ（性的少数者）の人権が尊重されている社会だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ どちらかといえばそう思わない
- ⑤ そう思わない

性的マイノリティ（性的少数者）の人権

人の性のあり方は、好きになる相手の性（性的指向）や自分自身の性の認識（性自認）など、多様です。すべての人が、自らの性のあり方にかかわらず、一人の人間として尊重され、安心して自分らしく生きられる社会を築いていくことが望まれます。

問18. あなたは、性的マイノリティ（性的少数者）に関することがらで、現在、どのような人権問題が起きていますか。次の中からいくつでもあげてください。

（該当する番号に○印をお付けください）

- ① 職場や学校において嫌がらせを受けること
- ② 差別的な言動を受けること
- ③ 就職や職場で不利な取扱いを受けること
- ④ アパートなどの住宅への入居が困難なこと
- ⑤ 旅館、ホテル等において、不当な扱いを受けること
- ⑥ 店舗等への入店や施設利用について、不当な扱いを受けること
- ⑦ じろじろ見たり、避けたりすること
- ⑧ 性的マイノリティ（性的少数者）に対する理解が足りないこと
- ⑨ 特になし
- ⑩ その他（具体的に _____）
- ⑪ わからない

問19. あなたは、犯罪被害者等の人権が尊重されている社会だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ どちらかといえばそう思わない
- ⑤ そう思わない

犯罪被害者等の人権

犯罪等の被害にあわれた方は、その直接的な被害だけでなく、捜査や裁判における精神的・時間的な負担や、周囲の無理解な言動、プライバシーの侵害など、二次的な被害によっても深く傷つけられることがあります。

被害にあわれた方々が一日も早く平穏な生活を取り戻せるよう、その尊厳が守られ、社会全体で支えていくことが求められています。

問20. あなたは、犯罪被害者等に関することがらで、現在、どのような人権問題が起きていますか。

次の中からいくつでもあげてください。（該当する番号に○印をお付けください）

- ① 捜査や裁判にける精神的・時間的負担
- ② 捜査・公判・行政手続きの過程、医療、福祉等の場での配慮に欠ける対応
- ③ 家族、親戚、友人など身近な人の理解を欠く言動
- ④ 周囲のうわさ話や興味本位の質問
- ⑤ マスメディアやインターネット上での情報発信によるプライバシーの侵害
- ⑥ インターネット上での誹謗中傷、個人情報の書き込みなど
- ⑦ 医療費の負担や生計者の死亡・失職などによる経済的困窮
- ⑧ 過去の犯罪被害に関する情報の拡散
- ⑨ 同じ加害者から再度被害を受けること
- ⑩ 特になし
- ⑪ その他（具体的に _____）
- ⑫ わからない

II 結婚について

問2 1. 結婚は、二人の合意により成立することになっています。

しかし、現実には、いろいろな理由で、家族やまわりの人たちが反対することがあります。
このことについて、あなたは、どのように思いますか。

- ① 当人同士の合意があればよい。まわりの意見に左右されるべきでない
- ② 家族やまわりの人の意見も無視できないが、どちらかといえば、当人同士の合意が、より尊重されるべきである
- ③ 当人同士の合意も無視できないが、どちらかといえば、家族やまわりの人の意見が、より尊重されるべきである
- ④ 家族やまわりの人の意見が、尊重されるべきである
- ⑤ その他（具体的に _____)

(次の問いは、すでに結婚されている方も、未婚だと仮定してお答えください。)

問2 2. 結婚しようと考えていた相手の方から、自分は同和地区（被差別部落）の出身であると告げられました。
あなたはその方と結婚しますか。

- ① 結婚する
- ② 結婚しない（理由 _____)
- ③ わからない

問2 3. 仮にあなたが、同和地区（被差別部落）出身の方と結婚しようとするとき、親家族や親戚から反対を
されたら、あなたはどうしますか。つぎの中から、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。

- ① 自分の意志を貫いて結婚する
- ② 家族や親戚の説得に全力を傾けた後、自分の意志を貫いて結婚する
- ③ 家族や親戚の反対があれば、結婚しない

(次の問いは、お子さんが既に結婚されていたり、現在お子さんがいない方も、あなたのお子さんが、これから結婚すると仮定してお答えください。)

問2 4. 仮にあなたのお子さんが、同和地区（被差別部落）出身の方と結婚しようとするとき、
あなたはどうしますか。つぎの中から、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。

- ① 子どもの意思を尊重する。相手の方が同和地区出身であることは結婚に関係ない
- ② 子どもの意思を尊重する。親が口出しすべきことではない
- ③ 親として反対するが、子どもの意志が強ければしかたがない
- ④ 家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない
- ⑤ 絶対に結婚を認めない

Ⅲ. 人権侵害について

問25. ここ5年間、あなたの身の回りで、人権が侵害されるようなことは、少なくなってきたと思いますか。それとも多くなってきたと思いますか。

- ① 少なくなってきた
- ② あまり変わらない
- ③ 多くなってきた
- ④ わからない

問26. あなたは、今までに、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

- ① ある → 問27, 28, 29, 30へ
- ② ない → 問30 (次のページ) へ

問27. (問26で「① ある」とお答えの方にお尋ねします)

それは、どのような人権侵害ですか。差し支えなければお聞かせください。

次の中からいくつでもあげてください。(該当する番号に○印をお付けください)

- | | |
|----------------------------|---------------------------------------|
| ① あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口 | ② プライバシーの侵害 |
| ③ 名誉・信用のき損、侮辱 | ④ 人種・信条・性別・社会的身分などによる差別待遇 |
| ⑤ 悪臭・騒音等の公害 | ⑥ 警察官などの公務員からの不当な取扱い |
| ⑦ 暴力、脅迫、強要 | ⑧ 使用者による労働強制等の不当な待遇 |
| ⑨ セクシャル・ハラスメント
(性的嫌がらせ) | ⑩ マタニティ・ハラスメント
(妊婦・出産した女性に対する嫌がらせ) |
| ⑪ 特定の人に執拗につきまとわれる | ⑫ 地域社会での嫌がらせ |
| ⑬ 犯罪、不法行為のぬれぎぬ | ⑭ 社会福祉施設での不当な取扱い |
| ⑮ 住居の安全に関するもの | ⑯ なんとなく |
| ⑰ その他 () | ⑱ 答えたくない |

問28. (問26で「① ある」とお答えの方にお尋ねします)

そのとき、だれかに相談しましたか。次の中からいくつでもあげてください。

(該当する番号に○印をお付けください)

- | | |
|-------------------|---------------|
| ① 友人 | ② 同僚、上司 |
| ③ 両親、兄弟、姉妹、子ども、親戚 | ④ 自分で処理(解決)した |
| ⑤ 警察 | ⑥ 弁護士 |
| ⑦ 市 | ⑧ 県 |
| ⑨ 法務局 | ⑩ 人権相談所 |
| ⑪ 人権擁護委員 | ⑫ 民間運動団体 |
| ⑬ その他 () | ⑭ 何もしなかった |
| ⑮ 忘れた | |

問29. (問28でどなたかに相談された方にお尋ねします)

相談をした結果はどうでしたか。

- ① 解決した
- ② 十分ではないが解消した
- ③ 気持ちが軽くなった
- ④ 変わらなかった
- ⑤ 悪化した
- ⑥ その他 (具体的に)

(全員の方にお尋ねします)

問30. あなたは、ここ1, 2年の間でインターネットを悪用した人権侵害事例を、見聞きしたことがありますか。次の中からいくつでもあげてください。(該当する番号に○印をお付けください)

- ① 同和地区 (被差別部落) 出身者に対するもの
- ② 障がい者に対するもの
- ③ 外国人に対するもの (ヘイトスピーチ)
- ④ 女性に対するもの
- ⑤ ハンセン病感染者 (回復者)・エイズ患者及び HIV ウイルス感染者に対するもの
- ⑥ 性的マイノリティ (性的少数者) に対するもの
- ⑦ 事件、事故の関係者に対するもの
- ⑧ 自分や、自分の友人・知人間で行われたもの
- ⑨ 著名人に対するもの
- ⑩ 人権侵害事例を見たことがない
- ⑪ インターネットを利用したことがない
- ⑫ その他 (具体的に)

IV. 人権擁護機関の周知度について

問31. あなたは、人権擁護機関としてどのようなものを知っていますか。

次の中からいくつでもあげてください。(該当する番号に○印をお付けください)

- ① 警察
- ② 弁護士
- ③ 法務局
- ④ 市
- ⑤ 人権擁護委員
- ⑥ 県
- ⑦ その他 ()

V. 人権問題への関わり

問32. あなたは、人権問題に関する次のようなことに、参加したり、見たり、読んだり、家族で話し合った経験がありますか。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ① 講演会・研修会 | ② 人権フェスティバルなどのイベント |
| ③ 啓発冊子・パンフレット | ④ 市の広報誌 |
| ⑤ 書籍・雑誌 | ⑥ 新聞 |
| ⑦ ラジオ・テレビ | ⑧ 映画・ビデオ |
| ⑨ インターネット | ⑩ 掲示物（ポスター、看板等） |
| ⑪ 家族と話し合ったことがある | |

問33. 人権問題には、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題（部落差別）、外国人、HIV感染者、ハンセン病患者、性的マイノリティ（性的少数者）、刑を終えて出所した人、犯罪被害者、インターネットによる人権侵害などの問題がありますが、人権問題を解決するために、あなたが重要だと考えるのは、どのようなことですか。

次の中からいくつでもあげてください。（該当する番号に○印をお付けください）

- ① 人権問題に関する教育・啓発・広報活動を推進する
- ② 人権問題に関する相談のための機関・施設を充実する
- ③ 人権が侵害された被害者の救済を充実する
- ④ 人権問題に関する情報の収集及び提供を充実する
- ⑤ 差別を禁止するために法律の整備をする
- ⑥ インターネット上の人権を侵害する情報を削除する
- ⑦ 企業が人権尊重の取組を推進する
- ⑧ そっとしておけば差別は自然になくなる
- ⑨ どのようにしても人権侵害はなくなる
- ⑩ その他（具体的に _____）
- ⑪ わからない

<ご協力ありがとうございました>

これからお聞きする事柄は、結果をまとめるうえで必要となる事項です。
お手数ですが、次ページの3項目のご回答もよろしく願いいたします。

次のページへお進みください

最後に、統計分析のため、あなたご自身のことについて3点お聞かせください。

F 1 あなたの性別 ① 男性 ② 女性 ③ その他※

※「③その他」とは、性的マイノリティ（性的少数者）を考慮した選択肢です。

戸籍上の区分とは別に、ご自身の主観により選んでください。

F 2 あなたの年代 ① 18～20 歳代 ② 30 歳代
③ 40 歳代 ④ 50 歳代
⑤ 60 歳代 ⑥ 70 歳以上

F 3 あなたの職業 まずA～Dの職業を選んでいただき、右横の業種番号に○をつけてください。

A 自営業者	① 農林漁業	② 商工・建設・サービス業	③ 自由業
B 家族従業者	① 農林漁業	② 商工・建設・サービス業	③ 自由業
C 雇用人	① 管理職	② 専門技術職	③ 事務職 ④ 労務職
D 無職	① 家事従事者	② 学生	③ その他の無職

例：会社勤めをしていて、主に事務を担当している方

C 雇用人 ① 管理職 ② 専門技術職 ③ 事務職 ④ 労務職

最後までご回答ありがとうございました。